

預言

★私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かつてな道に向かって行った。しかし、【主】は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。

◎彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう。

十字架

★ローマの総督ピラトは祭司長たちの訴えを受けてイエスを取り調べたが罪がみつからず、祭司長や群衆に。「この人には何の罪も見つからない」と言った。

◎ところが、彼らは十字架につけるように主張し続け、大声で要求した。そして、ついにその声が勝った。そして、そこで彼らは、イエスと犯罪人とを十字架につけた。

★そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」

◎そのときすでに十二時ごろになっていたが、全地が暗くなって、三時まで続いた。太陽は光を失っていた。また、神殿の幕は真っ二つに裂けた。

★イエスは大声で叫んで、言われた。「父よ。わが霊を御手にゆだねます。」こう言って、息を引き取られた。

◎それから、イエスを取り降ろして、亜麻布で包み、そして、まだだれをも葬ったことのない、岩に掘られた墓にイエスを納めた。

復活

★さて、週の初めの日に、マグダラのマリヤは、朝早くまだ暗いうちに墓に来た。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。

◎マリヤは外で墓のところにたたずんで泣いていた。そして、泣きながら、からだをかがめて墓の中をのぞき込んだ。

★すると、ふたりの御使いが、イエスのからだがかかれていた場所に、ひとりは頭のところに、ひとりは足のところに、白い衣をまとってすわっているのが見えた。

◎彼らは彼女に言った。「なぜ泣いているのですか。」彼女は言った。「だれかが私の主を取って行きました。どこに置いたのか、私にはわからないのです。」

★彼女はこう言ってから、うしろを振り向いた。すると、イエスが立っておられるのを見た。

◎弟子たちは、主を見て喜んだ。

★この書には書かれていないが、まだほかの多くのしるしをも、イエスは弟子たちの前で行われた。

★・◎これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。